

「活きいきシニア福祉」から

ところざわ倶楽部会員の皆様へ

ところざわ倶楽部創立 10 周年を迎え、記念行事開催や記念誌の作成等を含めその 10 年の足跡をふり返り、これからの 10 年を展望する節目の年かと思えます。

皆さん、10 年先の社会と自分を考える時、どうでしょうか？

高齢化率も高まり・施設や介護従事者は慢性的に不足・認知症をはじめとして、介護の問題は避けて通れません。



作家の五木寛之氏は「新老人の思想」著書の中で世代間の支え合いと云う土台は崩壊しているのではないかと。少子化が改善されない、超高齢社会に於いては、同世代間の支え合いの思想が、実践が、求められている。と語っています。



ところざわ倶楽部の皆さんは、サミエル・ウルマンの「青春」の実践者！この元気と知的好奇心を、「地域福祉サポーター」となって、無理のないボランティア活動にご参加頂けないでしょうか。

現在所沢市は行政 11 地区に区割りがされております。倶楽部会員の皆さんもこの行政 11 地区に、ほど良く点在しております。

それぞれのお住まいの地区で、身近なネットワークづくりも含めて、ぜひ、別添の「地域福祉サポーター養成講座」にご参加下さい。

当サークルメンバーは、現在 11 名が地域福祉サポーターになって居ります。一緒に、小さい力を繋いで行きましょう！



申し込み書に
市民大学・ところざわ倶楽部会員と
お書きください。

